



Peer Support
JPSA

日本ピア・サポート学会主催

Summer time研修

～今、伝えたいこと～

日本ピア・サポート学会は創設16年目を迎えています。その間、不登校の予防や子どもの健全な発達の促進、学力の向上へとピア・サポートの実践が大きな成果をあげてきました。

このような中、ピア・サポートは、深化発展し、先進的なアプローチとして注目を浴びてきています。そこで、今回は、学校現場をよく知る講師が、最新の教育事情を踏まえ、喫緊の教育課題解決に向け、また、子どもの成長を促す取組について、講演いたします。本講座は、当学会が自信をもって開講する一般公開講座としてご案内いたします。多くの皆さまの参加を心よりお待ちしております。

7月15日(土) 早稲田大学

【演題】 「いじめ予防の処方箋」

～ 日常的なもめごと問題の解決に、いじめ予防の本質が隠されている ～
教師や対人援助者が知っておきたい様々な対人関係トラブル解決法！

【講師】 池島徳大(兵庫教育大学大学院特任教授、学校教育学博士)

【時間】 10:00～17:00 * 受付:9時半～

※ 休憩随時, 13:00～14:00の1時間昼食休憩をはさみます。



《講師紹介》

奈良県公立小学校で13年間勤務し、その間、開学2年目の兵庫教育大学大学院で、登校拒否研究の第一人者である佐藤修策先生のもと、遊戯治療に関する臨床研究を行う。その後、奈良県教育センター、奈良県立教育研究所で指導主事となり、生徒指導、教育相談、特別活動、道徳教育、学校経営等の研修・指導を担当。15年余勤務した奈良教育大学大学院を、本年3月末定年退職。

4月より、兵庫教育大学大学院教育実践高度化専攻生徒指導実践開発コース特任教授。博士(学校教育学)

専攻は、いじめ・不登校などの学校教育臨床、生徒指導、学校カウンセリング。また、中央研修講座はじめ生徒指導指導者養成講座を担当し、いじめ、不登校などのケース・スタディ及び講義等を行っている。長年にわたり、教育現場の先生方と「奈良教育大学ピア・メディエーション研究会」を組織し、不登校児童生徒や保護者への教育相談、院生による不登校中学生へのピア・サポート活動を展開。現在、研究や実践の視点をこれまでの治療的対応から、ピア・サポートやピア・メディエーションなどの子どもがもつ援助資源に着目した教育指導的対応にシフトし、対応策を検討している。日本ピア・サポート学会認定「ピア・サポートコーディネーター」、臨床心理士、学校心理士スーパーバイザー。日本ピア・サポート学会会長。

【参加費】 当日会場でお支払ください。

会員 3,000円

一般 4,000円

学生 1,000円

【申し込み】

日本ピア・サポート学会WEBもしくはFAX
で事前にお申し込み下さい



【問い合わせ】 日本ピア・サポート学会研修委員会
研修委員長 中林浩子 niigata.cocoronet@gmail.com

【アクセス】 ・JR山手線「高田馬場駅」から徒歩20分
・地下鉄東西線「早稲田駅」から徒歩5分